



文 部 科 学 省 選 定 作 品

子どもの 水難事故

子どもの水辺のトラブルは
海よりも圧倒的に河川で多く発生しています



上映時間 12 分

¥ 50,000 (税別)

学校価格 ¥ 25,000 (税別)

制作意図

近所の河川での事故が最も多い子どもの水辺のトラブルは
どのようにして、なぜ起こるのか？
大人も子どもも知っておくべき注意点を解説します

作品の内容

深いところや速い流れに巻き込まれる

川遊びをした場合、年齢に関係なく、浅瀬に沿って川の中央へと進んで行くことが多いです。

最初は浅瀬でも、川を進んでいくと急に深くなることもあります。深みと流れにハマることによって事故は起こります。



後追い沈水

複数の子どもが、同時に溺れてしまうケースがあります。

後追い沈水とは、1人目が川などで深みにはまった後、真後ろにいる2人目、3人目が助けようとしたり、あるいは助けようとした相手にしがみつかれて、溺れてしまう現象です。



事故が起こる一番多いタイミング『川に着いてすぐ』『帰り際』

水着に着替えたら、親が見ていない隙に、そのまま子どもだけで川に入ろうとすることもあります。

事故が起きる時は、最初に子どもだけで川に入り、いきなり深みで溺れるパターンが多いです。



川で子どもが流されたらどうする？

子どもが川で流されていたり溺れていたたりすれば、泳いで助けようとしてしまうかもしれません。しかし、川へ入る際は大人でもライフジャケットが必要です。ライフジャケットなしで泳いで助けようとすると、溺れてしまう危険があります。



●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101